



# きりしまっ子の基礎学力

令和元年度鹿児島学習定着度調査結果から

県教育委員会は3月に、「鹿児島学習定着度調査結果報告書」を発表しました。毎年1月に県内全ての公立小学校の5年、中学校の1・2年を対象に行う調査結果から、本市の子どもたちの学力についてお知らせします。

## ■結果の概要

本市の小学5年（現6年）は、国語を除く3教科で県平均通過率を上回りました。理科は県全体で通過率が高く、本市は平均より1ポイント以上上

回り、2ポイント下回った昨年度の結果から大きく伸びています。

中学1年（現2年）は、2年前の小学5年時の調査では、4教科の通過率合計が県平均に対してマイナス5ポイントでしたが、今回は、5教科の通過率合計が県平均を3ポイント以上上回り、改善の傾向が見られます。

中学2年（現3年）は、全教科で県平均通過率を上回りました。5教科の通過率合計で県との差が1年時のプラス1・6ポイントから、今回プラス7・

8ポイントと確実な学習の定着が見られ、各学校における授業が充実していることがうかがえます。

## ■教育委員会や学校の取り組み

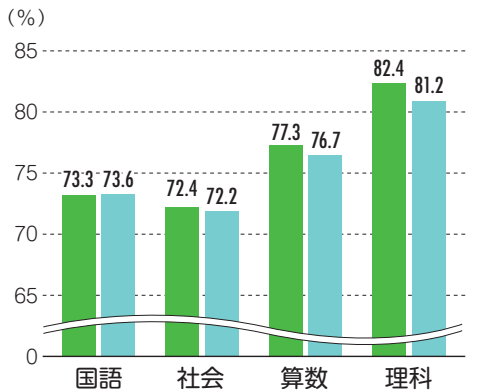
児童・生徒の学力向上を目指し、本市全小中学校で行っている共通実践があります。その一つが「今週の1問」です。市が毎週各学校に配信している問題で、小学5年から中学3年を取り組んでいます。各学校では今の学年で身に付けるべき学習内容が確実に定着

しているかを判断するとともに、必要に応じてできるまで繰り返し指導しています。この取り組みは教師にとっても、児童・生徒のつまづきに気づき、授業改善の視点が広がるといった効果があります。

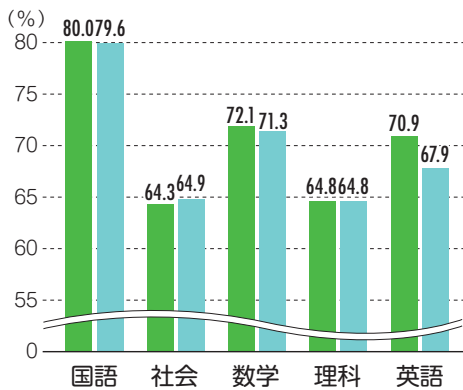
また、子どもたちが事前に家庭で学んだことを授業設計に位置付けた「授業運動型家庭学習」を生かし、児童・生徒の思考力や表現力を伸ばす授業づくりに全ての学校が取り組み、学力を更に向上させることができるように努めています。「今週の1問」による定着の見届けと「授業運動型家庭学習」を生かした授業改善を両輪に、一層学力向上に取り組んでいきます。

☎ 学校教育課 ☎ (64) 0707

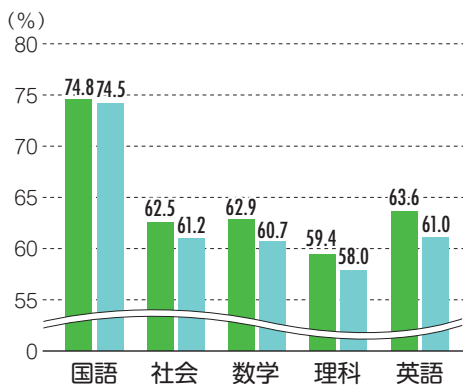
### 小学5年（現6年）の全体の通過率



### 中学1年（現2年）の全体の通過率



### 中学2年（現3年）の全体の通過率



※通過率=設問ごとに正答した児童・生徒の数を調査実施全児童生徒数で除したもの。

### 各教科通過率合計の比較（令和元年度）

令和元年度	各教科通過率合計		県との差 (昨年度の県との差)
	本市	県	
小5	305.4	303.7	+1.7 (-7.9)
中1	352.1	348.5	+3.6 (+1.6)
中2	323.2	315.4	+7.8 (-9.3)